



せんちゃん

会記

令和四（二〇二二）年一月二十二日（土）

第十二回 茶会『杓底一残水』

文化庁 令和三年度伝統文化親子教室事業

親子茶道教室 茶事『杓底一残水』

御客

□ □ □ □  
△ △ △ △  
様 様

茶席 叡智庵

扁額 『叡智庵』 證道來果書

路地（見立て）

立蹲据 手水鉢（織部）・竹箴・つくばい柄杓

小堀遠州水琴窟 信樂焼 重藏室 <http://jyuuzou.com/>

設え

本床 軸 福寿康寧

愛新覺羅恒珺書

花 玉菊、菊各種、

黄千両、猫柳、他

花入 魚籠

踏込床 色紙『杓底一残水』

證道來果書

茶の木 鉢植え

十三時四十分 躰り口 席入

茶の湯座敷席

炉 薄茶点前

香 梅が香 松栄堂

釜 平丸 佐藤清光作

困溜中棗 花丸



ちやーちゃん



せんちゃん

<p>京焼 紅葉 宮地英香作</p>	<p>煉切 手毬</p>
<p>野点小茶碗 いぬ 紅山窯</p>	<p>宮島御砂焼 山根対巖堂</p>

白竹 茶杓  
蓋置 竹  
煉切(手毬)  
薄茶 一服

名水『東京水』 水道水クリンスイ仕立て

<http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/tokyo-sui/index.html>

茶 薄茶『初昔』 蓬萊堂茶舗

<http://www.kyoto-teramachi.or.jp/horaido/>

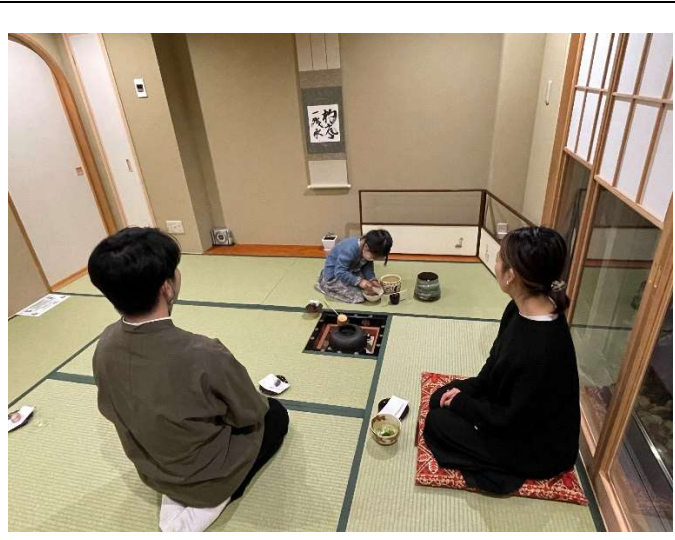
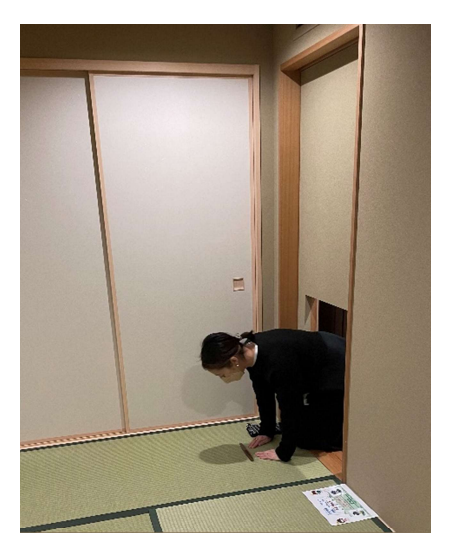
菓子 煉切『手毬』 御菓子司 玉川屋

<http://www.wagashi-tamagawaya.com/>



ちやーちゃん









教室稽古風景（山茶花、サンタクロース、松・竹・梅、鯛）





せんちゃん

修了証書授与式  
 独座親念 席主及び客 懇親  
 散会

茶会席主 □□◇◇ (小一)  
 叡智庵主 證道來果 (湯澤秀昭)

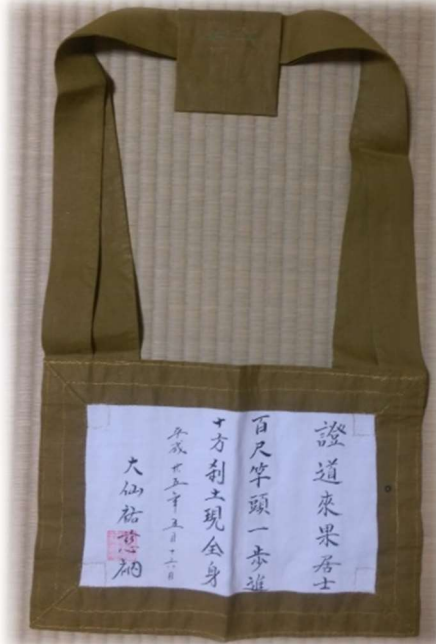
杓底一残水 (しゃくていのいちざんすい)  
 汲流千億人 (ながれをくむせんおくにん)

<http://www.soto-kanto.net/>  
 茶事「杓底一残水」  
 主催 叡智得留俱樂部

[http://www.oycg.co.jp/hlclub/hlc\\_summary.html](http://www.oycg.co.jp/hlclub/hlc_summary.html)  
<https://groups.google.com/forum/?hl=ja#forum/hl-club>

五条衣 偈 在家得度  
 證道來果居士  
 百尺竿頭進一步  
 十方刹土現全身  
 平成式五年五月十六日  
 大山祐慈納

<https://www.sotozen-net.or.jp/ceremony/special/tokudoshiki>  
<https://zengo.sk46.com/data/hyakusyayakukanto.html>  
<http://kohgetsuji.just4ps.jp/onesanokai.html>



ちやーちゃん



## 茶事「杓底一残水」の目的

- 一、茶事を通し「杓底一残水（しゃくていいちざんすい）」、より多くの方が幸せ「汲流千億人（ながれをくむせんおくにん）」になり、自己も幸せを感じることに、
- 二、誰でもが一人でも気軽に流派、形式にこだわらず、和の総合伝統文化「茶事（ちゃじ）」を催す
- 三、「茶道（ちやどう）」を身に付け、グローバル社会で和（日本ではない）の伝統文化を語り、所作が出来る

## 知足

紛争地では多くの市民、子供が命からがら逃げ廻っている。それらを多くのジャーナリストが命を掛け、世界から情報を発信している。そして、命を落としている。それらの情報を私たちはどのように受け止め、そして・・・？

## 名水「東京水」

日本では水道の蛇口を開けば、清潔な美味しい水が簡単に飲める。しかし、世界では飲み水が無い、入手できても清潔でない、まだに水汲みをせざるをえない地域が多くある。我々は如何に幸せなことではないか？

## 食物

日本では近隣のお店で、多種多様な食物を簡単に入手できる。世界では未だに、食物が足りず、今、命を落としている人が多く居る。

反面、肥満で生活習慣病になる人、食べ残し、賞味期限切れで多くの食物が廃棄される現実がある。これは何なのか？

## 杓底一残水

今日、食べ、楽しめた人が、「一残水」を川の流れに戻す

## 汲流千億人

戻した流れを今、世界の飢えている人々に確実に流し、生活環境を作る

## 茶事「杓底一残水」

この流れを確実にする仕組み作りをし、底上げを確実にする活動

